

「平和への想いを未来につなぐプロジェクト」 参加者募集案内

先の大戦から81年が経ちました。

戦争を経験された方、戦没者ご遺族の声を直接聞く機会が少なくなっている今、「戦争の記憶」「平和への想い」を受け継ぎ、未来へつなぐプロジェクトに参加してみませんか？

このプロジェクトでは、戦没者のご遺族との交流や戦争遺産の見学などを通して、戦争の実態や平和の尊さを学びます。

そして、その学びや気づきを発信し、語り継ぐことで平和の大切さを未来につないでいきます。

「平和のために自分にできることを考えたい」「戦争当時のことを知りたい」そんな思いを持つ皆さんの参加をお待ちしています。

【定員】10名

【費用】参加料無料

旅費・宿泊費は基本的に県が負担予定

※参加者負担：昼食代等

10/16(金) 必着

【応募要件】佐賀県内の中学校・高校・各種学校等に通う中高生であること

【応募方法】「参加申込書」を郵送またはメールにて提出

【参加申込・問合せ先】

佐賀県 健康福祉部 社会福祉課 生活保護・援護恩給担当
〒840-8570 佐賀市城内1丁目1-59

電話：0952-25-7602

メール：syakaifukushi@pref.saga.lg.jp

【選考】書類選考のうえ10月中旬に本人あて通知

※プログラムの概要、日程は裏面をご覧ください。

参加申込書
はこちら ▼



【令和7年度の取組はこちら ▼】

～YouTube～

～Instagram～



裏面へつづく▶

【プロジェクト概要】

<県内学習(3日間)>

- 「平和の語り部」からの講話を拝聴
- 戦没者ご遺族等との交流
※少人数のグループでご遺族の方等と対話をしながら、戦争当時のお話などを聞いていただきます。
- 県内の戦跡、慰霊碑等見学

(1日目)

参加者顔合わせ、「平和の語り部」からの講話を拝聴

(2日目)

グループに分かれて戦没者ご遺族等との交流、県内の戦跡、慰霊碑等見学

(3日目)

グループに分かれて戦没者ご遺族等との交流、県内の戦跡、慰霊碑等見学
※2日目とは異なる内容を実施

▼昨年度の様子



<県外学習

(長崎県・1泊2日)>

- 原爆資料館見学等
- 被爆経験者の講話を拝聴
- 平和に関するグループワーク
※長崎県の高校生との平和交流

▼昨年度の様子



【全体日程予定】 ※全て(土)(日)(祝)のいずれかでの開催を予定

(1) 11月上旬～1月 ― 県内学習(各月のいずれか1日ずつ、全3日間・佐賀県)

(2) 2月 ― 県外学習(1泊2日・長崎県)

(3) 3月 ― 成果発表会(1日・佐賀市)

※日時・場所等の詳細については、参加者決定後にご連絡します。

【備考】

- 戦没者ご遺族の戦争の記憶や平和への想いを次世代へ継承することを目的として、活動の様子を撮影し、県が運用するHP、SNS、広報誌に掲載する予定です。
(個人が特定できる写真、学校名、学年、氏名を含む)
- 活動中に撮影した映像や写真を、佐賀県や(一財)佐賀県遺族会などが運用・発行するHPやSNS、広報誌等に使用場合があります。
- 活動の様子(個人が特定できる写真、学校名、学年、氏名を含む)が報道されることがあります。
報道に必要と判断される場合、報道機関からの求めに対し、学校名、学年、氏名を県が提供することがあります。
報道機関の取材を受けていただく場合があります。(同意をいただいた場合のみ)
- 参加者は傷害保険に加入します。(保険料は県が負担します。)
- 県職員が引率し、教員による引率はありません。